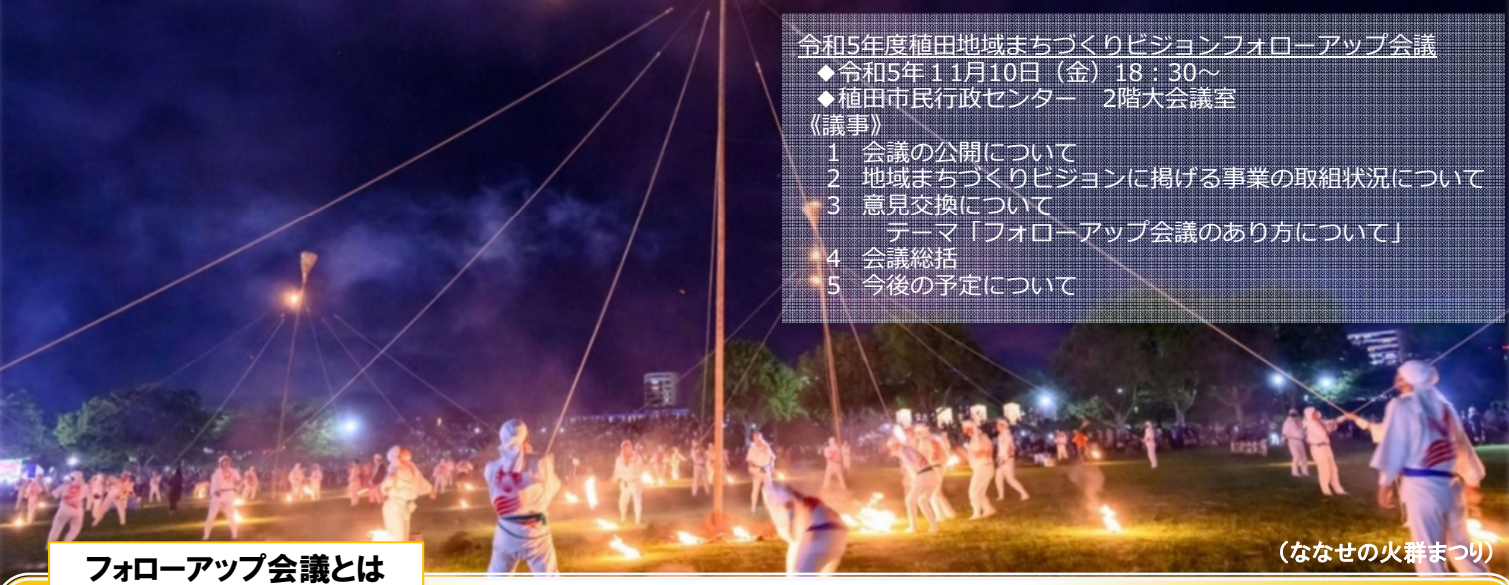


植田地域まちづくりビジョンフォローアップ会議通信 第5号

この通信は、地域まちづくりビジョンフォローアップ会議の内容について、地域の皆様にご報告するとともに、地域の現状や課題、将来像について共有していただくために発行いたします。



令和5年度植田地域まちづくりビジョンフォローアップ会議
 ◆令和5年11月10日(金) 18:30~
 ◆植田市民行政センター 2階大会議室
 《議事》
 1 会議の公開について
 2 地域まちづくりビジョンに掲げる事業の取組状況について
 3 意見交換について
 テーマ「フォローアップ会議のあり方について」
 4 会議総括
 5 今後の予定について

フォローアップ会議とは

個性を活かした魅力ある地域づくりを推進するため、市内13地域において、それぞれの地域が目指すまちの将来像やその実現に向けた取り組みをまとめた「地域まちづくりビジョン」。
 今年も、ビジョンの実現に向けて市民と行政と一緒にまちづくりを進めるためにフォローアップ会議が開催され、ビジョンに掲げる事業の取組状況を行政と地域がお互いに報告し、意見交換を行いました。

植田地域の将来像（コンセプト）

自然があふれる 住みたくなるまち わさだ

～植田地域では、将来像の実現のために以下の「3つの提言・16の提案事業」に地域と行政で力をあわせて取り組んでいます～

提言1 「誰もが安全に安心して生活できる住環境の整備」	提言2 「快適で魅力あるまちづくりの促進」	提言3 「地域資源を活用した子育て環境の整備」
1.生活環境の整備 2.道路整備（渋滞の解消） 3.道路整備（安全安心な道路整備） 4.高齢者・障がい者等の防災対策 5.住宅耐震化の促進 6.バリアフリー化の促進	7.わさだ地区専用コミュニティバスの運行 8.若者（学生）を対象とした創業支援 9.空き家・空き地を活用した多世代家族の近居・同居 10.農地の活用・保全 11.地域行事の活性化（市補助金の充実） 12. ITスキルの向上（買い物弱者対策）	13.七瀬川自然公園の整備 14.県民の森など自然環境の活用 15.育児後の女性の職場復帰促進 16.子どもの教育環境の整備

【提言1】「誰もが安全に安心して生活できる住環境の整備」の取組状況

事業番号4 高齢者・障がい者等の防災対策

災害時の備蓄物資確保、一人暮らしの高齢者、身体障がい者への支援体制の確保に取り組んでいます。

- (行政の取組) ・災害時に物資を配送する体制を整えています。
 植田支所管内の令和4年度備蓄箇所…小・中学校**12校**
 ・一人で避難するのが難しい方を支援するため「避難行動要支援者対策事業」を実施しています。
- (地域の取組) ・植田支所管内の自主防災組織の組織率は**100%**。
 ・避難行動要支援者の状況確認を**77%**の自治会が実施。
 ・植田地区自治会連合会では熊本地震の被災地を視察。



自治会や校区は防災力向上のため避難訓練を実施しています。積極的な参加をお願いします。

事業番号5 住宅耐震化の促進

旧耐震基準の住宅所有者に対する市の補助金の活用事例の広報や耐震補強を実施しないことによる危険性を広報し、安全な住宅を増やします。

- (行政の取組) ・木造住宅の耐震診断・耐震改修に対する補助制度を実施しています。
 ・補助内容について新聞・市報を活用したPRを行いました。
 ※令和5年度補助金の募集は終了しました。
- (地域の取組) ・補助事業等の住民説明会を開催しています。
 ・植田地区では2自治会が補助金説明会を開催しました。



昭和56年
5月31日以前の
木造住宅



【委員の発言】
補助金額の上限額が増額される条件の中にある「65歳以上」とは？

【市担当課の回答】
大分県の補助制度に合わせて65歳以上の条件を設定しています。

【提言2】「快適で魅力あるまちづくりの促進」の取組状況

事業番号11 地域行事の活性化（市補助金の充実）

地域の運動会など地域コミュニティの維持に寄与する行事開催に係る補助金の充実を図っています。

- (行政の取組) ・「ご近所の底力再生事業」「地域まちづくり活性化事業」の活用を推進します。
 ・まちづくり協議会を設立している鶯野、宗方、寒田校区に「地域づくり交付金」を交付しています。
- (地域の取組) ・横瀬校区では、地域まちづくり活性化事業を活用し、横瀬校区の2か所に約120匹の鯉のぼりを掲揚しました。
 ①緑が丘団地内大迫堤（令和5年4月8日～5月14日）
 ②横瀬川国道210号線沿い（令和5年4月8日～5月31日）



（横瀬校区『鯉のぼり祭り』）

裏面へ続く

【提言3】 「地域資源を活用した子育て環境の整備」の取組状況

事業番号13 七瀬川自然公園の整備

河川プールの整備やBBQなどレクリエーション機能の充実や健康器具の設置等により、若者から高齢者まで、多世代が集いやすい環境を整備します。

- (行政の取組) ・ BBQエリアの拡大 (令和5年度4月)
 ・ 相撲場土俵の修繕 (令和5年度7月)

- (地域の取組) ・ 「第24回ななせの火群まつり」では、4年ぶりに子ども相撲大会、魚のつかみどり大会を開催。整備された土俵を活用した「子ども相撲大会」には市内外約100人の子ども力士が参加しました。



【委員の発言】

駐車場が足りない。早急な整備をお願いしたい。

【市担当課の回答】

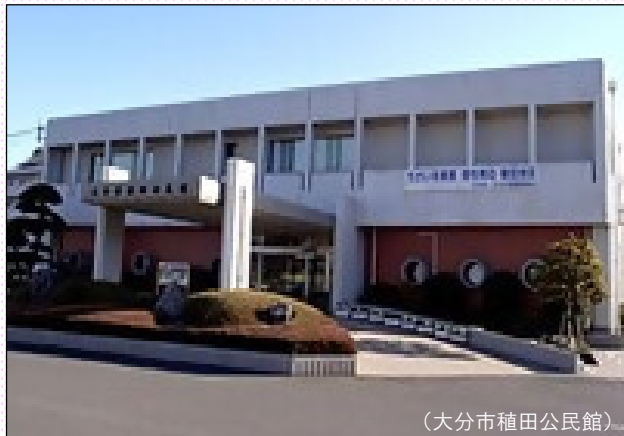
駐車場用地が無いので、区割りを変更し、台数を増やす等検討をしています。



～ 令和4年11月に地域が市長に要望した事業がスタートしました!! ～

植田公民館施設整備事業 (事業番号6.バリアフリー化の促進)

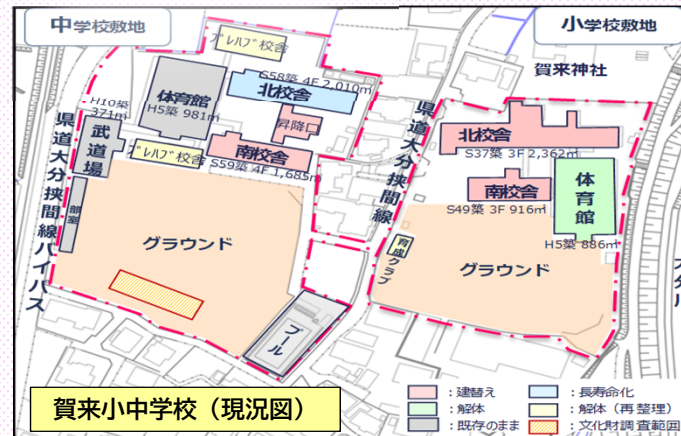
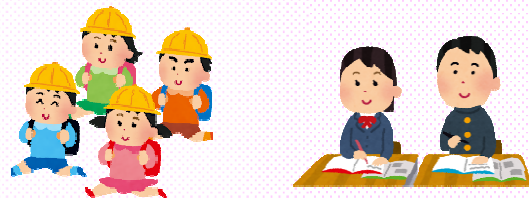
- 1. 事業の目的**
 築40年以上経過する植田公民館について大規模改修を行い、施設の長寿命化及び利便性向上を図ります。
- 2. 整備内容(予定)**
 長寿命化改修と機能向上工事を行います。
 - ・ エレベーターの設置
 - ・ 正面玄関内扉の改修 (自動ドアに変更)
 - ・ 授乳やおむつ替えの場所の確保
 - ・ 全ての窓に網戸の設置 等
- 3. 事業スケジュール**
 - ・ 令和5年度 : 改修設計
 - ・ 令和6～7年度 : 改修工事 (予定)



(大分市植田公民館)

賀来小中学校施設整備事業 (事業番号16.子どもの教育環境の整備)

- 1. 事業の目的**
 中学校北校舎の長寿命化改修に併せて、老朽化が進んでいる小学校南北校舎及び中学校南校舎を解体の上、中学校敷地に一体整備します。
- 2. 事業スケジュール**
 - ・ 令和5年度 : 文化財調査、耐力度調査
 - ・ 令和6～10年度 : 設計・改修・解体工事等 (予定)



賀来小中学校 (現況図)

その他の事業に対する委員からの意見



道路整備事業 (渋滞の解消) について

・ ホワイトロードをわさだタウンから挟間向きに車を走らせると赤信号で度々停車となる。矢印も時間が短く2、3台しか右折できない。市は所管外と思うが、信号を調整すれば渋滞解消は相当変わると思う。

県民の森など自然環境の活用について

・ 霊山セラピーロードの登山者が多く、道路に覆いかぶさった樹木が危ないので、地権者の問題等はあると思うが行政にも協力してもらいたい。
 ・ ホタル育成事業を横瀬川で実施しているが、ヨシが繁茂して草刈りが高齢ボランティアでは大変である。なんとかならないか？

委員の方々からいただいたご意見は、行政 (担当課) や地域に共有し、今後の改善に繋げていきます。

意見交換テーマ「フォローアップ会議のあり方について」

会議が始まって5年が経過し、植田地域ではビジョンの提案事業16事業の内、15事業が実施済みか実施中です。そのため、これまで事業の進捗報告がメインであった会議で、今後何を議論していくべきかを話し合いました。

委員からの意見

会議自体は継続し、協議内容は現行ビジョンのフォローアップではなく新しいまちづくりの課題とするのが良いと思う。会議の名称も変えてはどうか？

色々な方の意見が聞ける会議には意義がある。今後は、若い世代を会議に加えてはどうか？

まちづくり協議会 (下記参照) が今後、地域の課題を解決する場となると考える。

毎年同じ議論の繰り返しなので、現行の形では続けなくてよいのではないかと行政が新しい会議を提言すべきと考える。



まちづくり協議会とは

まちづくり協議会は、その地域住民を代表する組織です。地域の各種団体や個人が参加し、地域のことを考え、地域をよりよいものにしていくため、地域にどのような課題があるのかを、住民の目線で検討し、地域の課題解決や活性化を図るための取組を行う組織です。

詳しくはこちら →



植田地域のまちづくり協議会

- ・ 駕野校区まちづくり協議会
- ・ 宗方校区いきいきまちづくり協議会
- ・ 寒田校区まちづくり協議会

※委員からの意見を参考に、大分市では、今後のビジョンフォローアップ会議のあり方を検討中です。